



国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

記者発表資料	平成23年12月21日
配布日時	14:00

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

タイにおける排水作業の派遣職員の帰還について

タイにおける洪水の排水作業に、中国地方整備局から国際緊急援助隊排水ポンプ車チームの隊員として派遣した職員が、12月16日に帰還し、12月20日に帰還報告を行いました。また、派遣職員による現地での活動報告会を下記のとおり開催します。

なお、国際緊急援助隊排水ポンプ車チームによる排水作業については、12月20日をもって終了しました。（別紙3参照）

【派遣職員】

- 派遣者：齋藤 一正 さいとう かずまさ 三次河川国道事務所 建設監督官
- 派遣期間：11月29日（火）～12月16日（金）
※12月20日に帰還報告を実施（別紙1参照）
- 業務概要：国土交通省から派遣した排水ポンプ車を使った氾濫水の排水作業に関する技術的指導・助言、関係者との調整。（別紙2参照）

【活動報告会】

- 開催日時：平成24年1月11日（水）10:00～10:30（予定）
- 開催場所：三次河川国道事務所 別館3階会議室
三次市十日市西六丁目2番1号
TEL（0824）63-4121
- 報告内容：現地における排水作業の概要報告
- 備考：活動報告会は、報道機関に公開して行います。詳細は後日、三次河川国道事務所が記者発表を行います。

<問い合わせ先>

中国地方整備局 082-221-9231（代表）：（平日・昼間）

【担当】企画部 環境調整官 あきやま りょうそう 秋山 良壮（内線3114）
（090-4570-0034）：（休日・夜間）

【広報担当窓口】

広報広聴対策官 やすだ ひろのぶ 安田 博信（内線2117）
（090-1016-0565）：（休日・夜間）

タイにおける排水作業の派遣職員による帰還報告



戸田 和彦 中国地方整備局長(右端)に帰還報告を行う
齋藤一正 建設監督官(左端)



タイにおける排水作業の概要について、報告を行う齋藤一正
建設監督官(右から2人目)

タイにおける排水作業の概要

別紙2

※1
11月29日から12月16日にかけて、タイへの排水支援としてバンカディ地区及び
ラックホック地区において、排水活動を行いました。

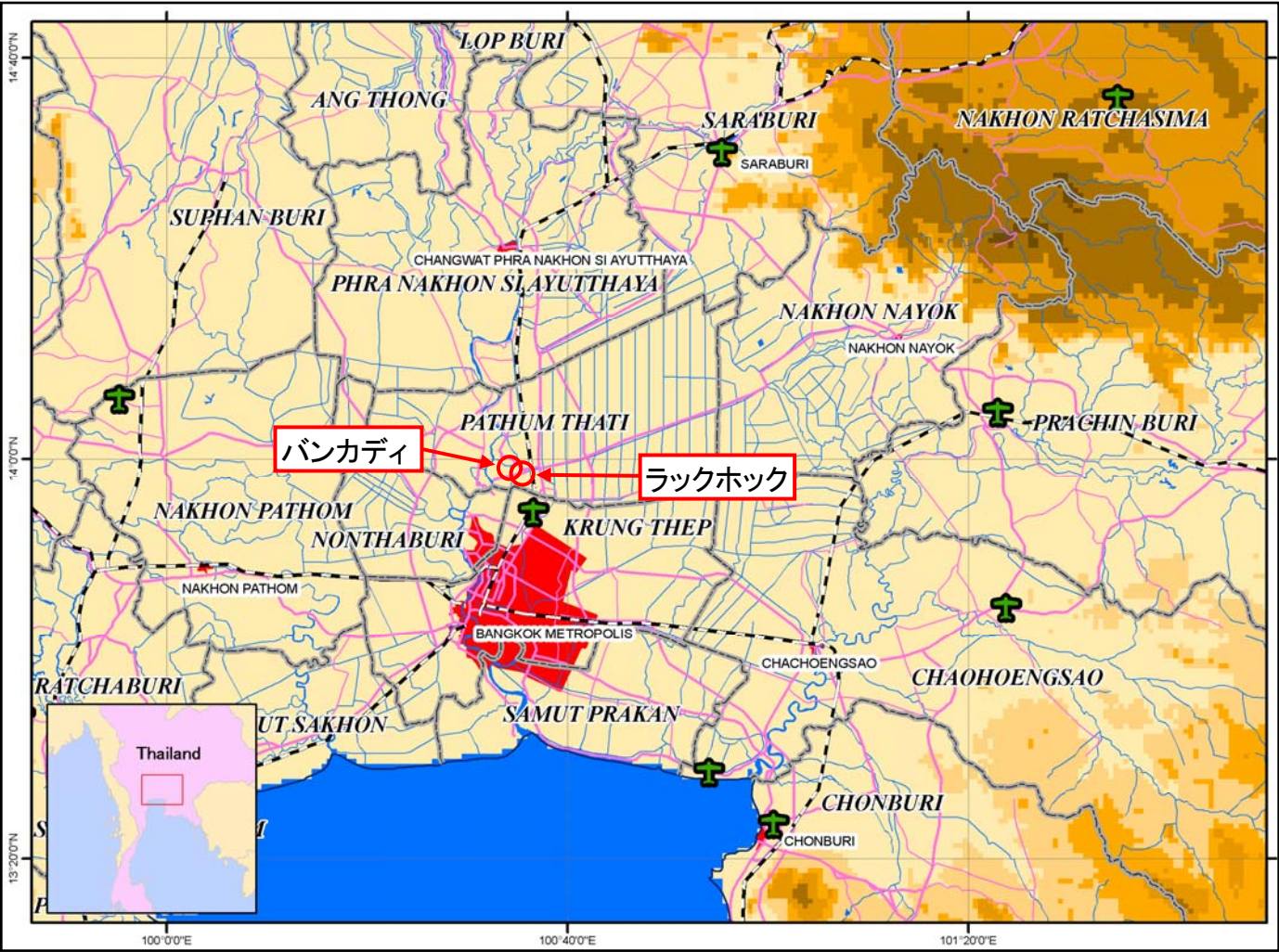
現地では、主に排水ポンプ設置・撤去及びポンプ点検に関する指導・助言、関係者
との連絡調整等を行いました。

※1: 日本 ↔ タイの移動を含む

【作業の実施期間】

11月							12月								
30日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
バンカディ							撤収 移動	ラックホック							

【作業の場所】



※国土地理院作成の地図より作成

【バンカディ】



排水設備設置状況



排水設備撤去状況



排水状況



工業大臣による現場視察

【ラックホック】



排水設備設置状況



排水前の状況(12月9日)



排水状況



排水後の状況(12月14日)

※当チーム及び自治体関係者による排水活動をあわせた効果です

外務省同時発表

平成 23 年 12 月 20 日
総合政策局公共事業企画調整課
総合政策局海外プロジェクト推進課
水管理・国土保全局河川計画課

国際緊急援助隊排水ポンプ車チームによる タイにおける排水作業の終了について

国土交通省は、洪水被害を受けたタイへの排水支援の一環として、排水能力が高く機動性に優れた排水ポンプ車を派遣し、11 月 19 日より排水作業を実施していましたが、現地での日タイの話し合いを経て、所期の目的を達したとして、12 月 20 日にタイにおける排水活動を終了しました。

今般の排水作業は、排水ポンプ車の初の海外派遣であることに加え、国際緊急援助隊として国土交通省、外務省、JICA、民間企業による官民連携の排水チーム計 51 名(のべ 880 人・日)が実施したものであり、11 月 19 日から 12 月 20 日までの 32 日間で約 810 万 m^3 (東京ドーム約 7 杯分、25m プール約 23,000 杯分)の排水に成功しました。

なお、12 月 23 日に、活動報告会・終了式典が、タイ工業大臣出席のもとバンコクの工業省にて開催される予定です。

【問い合わせ先】

(排水ポンプ車の性能に関すること)

総合政策局 公共事業企画調整課 森川

代表 03-5253-8111 (内線:24912)

夜間直通 03-5253-8285

(排水ポンプ車の派遣に関すること)

総合政策局 海外プロジェクト推進課 松本・吉井

代表 03-5253-8111 (内線:25805、25815) 夜間直通 03-5253-8315

(排水作業に関すること)

水管理・国土保全局 河川計画課 井上

代表 03-5253-8111 (内線:35342)

夜間直通 03-5253-8446

タイにおける排水作業の概要

国土交通省は、洪水被害を受けたタイへの排水支援の一環として、排水能力が高く機動性に優れた排水ポンプ車を派遣し、各冠水地域における排水作業を実施しました。

今般の排水作業は、排水ポンプ車の初の海外派遣であることに加え、国際緊急援助隊として国土交通省、外務省、JICA、民間企業による官民連携の排水チームとして実施したものであり、ポンプ排水の実施にあたり、タイ政府や現地関係者との調整、現地調査を実施したほか、排水ポンプ車の移動、設置、管理に関するタイ作業員への技術指導を実施しました。

活動した隊員は官民で計 51 名（国土交通省 14 名、外務省 2 名、JICA 19 名、（独）水資源機構 1 名、（財）先端建設技術センター 1 名、民間企業 14 名（（株）大林組、鹿島建設（株）、（株）クボタ、清水建設（株）、（株）竹中工務店、西松建設（株）、三井住友建設（株）^{〔五十音順〕}）、のべ 880 人・日に上り、官民及び日タイの連携、24 時間体制での排水作業の結果、11 月 19 日から 12 月 20 日までの 32 日間で、約 810 万 m³（東京ドーム約 7 杯分、25m プール約 23,000 杯分）の排水に成功しました。

○タイ政府との調整

【11/24 日タイ合同会議（於：工業省）】



○現地調査

【11/24 バンカディ工業団地】



○技術指導の状況

【11/19 ロジャナ工業団地】



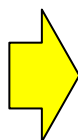
○排水作業の状況

【11/20 ロジャナ工業団地】



○排水の効果

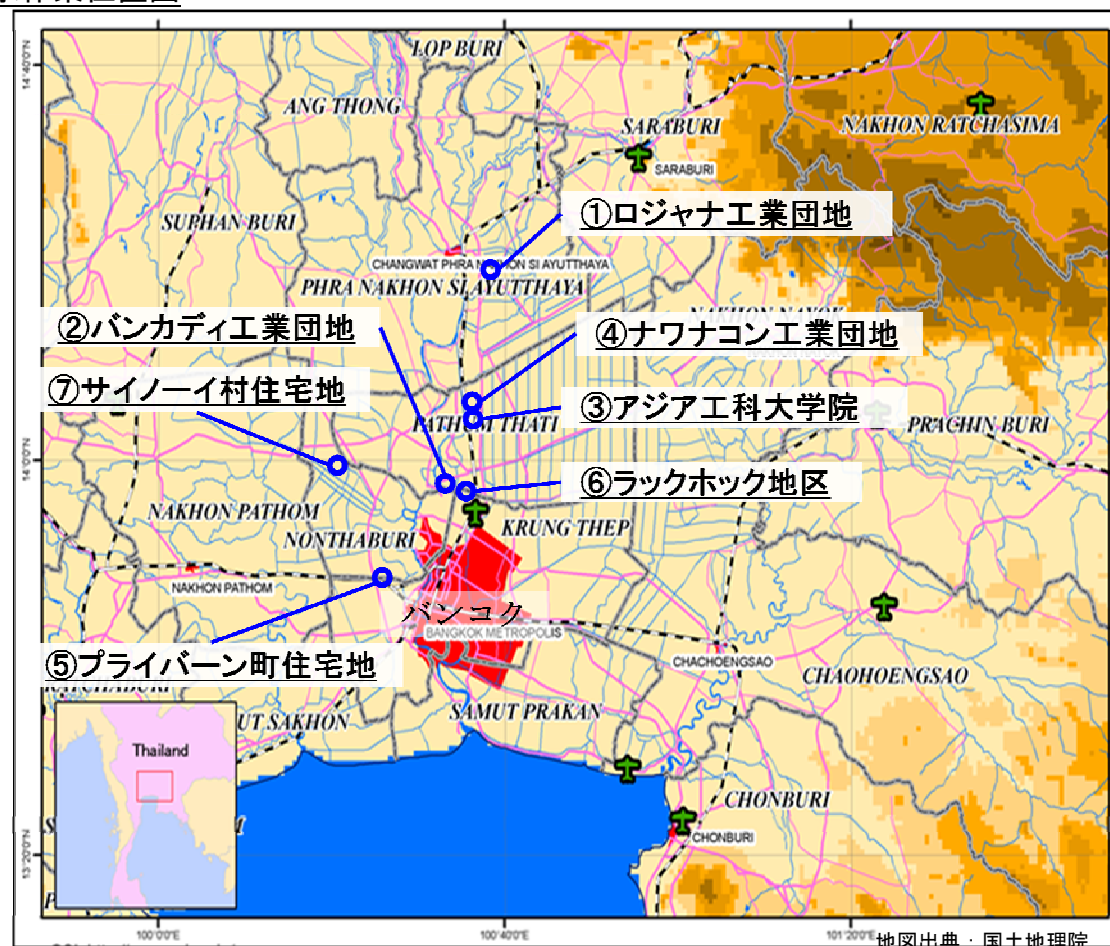
【排水前（11/23） ロジャナ工業団地】



【排水後（11/26） ロジャナ工業団地】



○排水作業位置図



○排水実績

	箇所	期間	推定排水量
①	ロジャナ工業団地	11/19～11/27 (9 日間)	約 230 万 m^3 (25m プール約 6,400 杯分)
②	バンカディ工業団地 及び周辺住宅地	11/26～12/8 (13 日間)	約 250 万 m^3 (25m プール約 6,900 杯分)
③	アジア工科大学院	11/29～12/8 (10 日間)	約 40 万 m^3 (25m プール約 1,100 杯分)
④	ナワナコン工業団地	11/30～12/8 (9 日間)	約 50 万 m^3 (25m プール約 1,400 杯分)
⑤	プライバーン町住宅地	12/8～12/14 (7 日間)	約 40 万 m^3 (25m プール約 1,100 杯分)
⑥	ラックホック地区 (ランシット大学及び 周辺住宅地)	12/9～12/17 (9 日間)	約 30 万 m^3 (25m プール約 800 杯分)
⑦	サイノイ村住宅地	12/14～12/20 (7 日間)	約 170 万 m^3 (25m プール約 4,700 杯分)